



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月5日
東

上場会社名 株式会社 松風

上場取引所

コード番号 7979

URL <https://www.shofu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 CEO (氏名) 高見 哲夫

問合せ先責任者(役職名) 財務部長

(氏名) 浅田 和俊 TEL 075-561-1112

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	10,788	13.5	1,942	30.0	2,074	39.7	2,146	151.3
2026年3月期第1四半期	9,506	0.5	1,495	△3.6	1,484	△18.1	854	△23.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,920百万円(280.1%) 2026年3月期第1四半期 1,031百万円(△15.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	60.28	60.11
2026年3月期第1四半期	24.03	23.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	62,354	51,222	82.0	1,433.31
2026年3月期	57,706	48,689	84.1	1,363.94

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 51,112百万円 2026年3月期 48,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	21.00	—	39.00	60.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	39.00	—	28.00	67.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2026年5月13日に公表いたしました配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 2026年3月期期末配当金には、特別配当 5円00銭が含まれております。

3. 2027年3月期中間配当金には、特別配当 12円00銭が含まれております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,669	8.2	2,949	4.8	2,861	△3.4	2,552	△1.7	71.73
通期	42,958	7.4	6,003	14.9	5,890	0.5	4,756	△2.7	133.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) SHOFU DENTAL MIDDLE EAST&AFRICA FZCO、 除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	35,788,178株	2026年3月期	35,788,178株
2027年3月期1Q	127,537株	2026年3月期	198,857株
2027年3月期1Q	35,607,151株	2026年3月期1Q	35,548,817株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく変動する可能性があることをお含みおき下さい。業績予想に関連する事項については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな景気の持ち直しが続いている一方で、中東情勢による地政学的リスクの影響や金融資本市場の変動の影響等が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。国内経済についても、雇用や所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が続いており、個人消費にも持ち直しの動きが見られるものの、物価上昇や世界経済の動向による影響が引き続き懸念される状況となりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、10,788百万円と前年同期比1,281百万円(13.5%)の増収となりました。売上高に含まれる海外売上高は、6,327百万円(対売上高58.7%)と前年同期比788百万円(14.2%)の増収となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果などにより1,942百万円と前年同期比447百万円(30.0%)の増益となりました。

経常利益は、為替差損が為替差益に転じたことや受取配当金の増加などにより営業外損益が増加し、2,074百万円と前年同期比590百万円(39.7%)の増益となりました。

特別利益として投資有価証券売却益1,124百万円を計上した結果、税金費用を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,146百万円と前年同期比1,292百万円(151.3%)の増益となりました。

（デンタル関連事業）

国内では、歯科切削加工用セラミックス「松風ディスクZRルーセントスープラ」、歯科切削加工用レジン材料「松風ブロックHCスーパーハード」及び「松風ブロックPEEK」などのCAD/CAM関連製品が売上に寄与し、前年同期比増収となりました。海外では、中国は減収となりましたが、北米・中南米、欧州、中国以外のアジア・オセアニアは堅調に売上を伸ばし、さらに為替変動の影響もあり、前年同期比増収となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,247百万円となり、前年同期比1,281百万円(14.3%)の増収となりました。利益面は販売費及び一般管理費は増加したものの、増収効果などにより営業利益は2,004百万円となり、前年同期比468百万円(30.5%)の増益となりました。

（ネイル関連事業）

国内では、コモディティ化の進展や他社攻勢の影響を背景に、主力ジェルネイル製品の売上が減少し、前年同期比で減収となりました。海外では、米国市場においては、安価なジェルネイル製品の攻勢を受け、前年同期比で減収となりました。一方、台湾市場においては、ネイル・ハンドケア製品「ARTiS di Voce」の販路拡大や製品ラインナップの拡充により、前年同期比で増収となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は516百万円と、前年同期比2百万円(0.5%)の減収となり、利益面では営業損失61百万円と前年同期比18百万円の減益となりました。

（その他の事業）

当社グループの株式会社松風プロダクツ京都において、歯科用研磨材の生産技術を応用し、工業用研磨材を製造販売しております。当第1四半期連結累計期間の売上高は25百万円と、前年同期比3百万円(14.1%)の増収となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により営業損失は1百万円と前年同期比2百万円の減益となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,648百万円増加し、62,354百万円となりました。現金及び預金や、保有する投資有価証券の時価の上昇による増加が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,115百万円増加し、11,132百万円となりました。1年内返済予定を含む長期借入金や、繰延税金負債などの固定負債の増加が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,532百万円増加し、51,222百万円となりました。利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.1ポイント低下し、82.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月13日に公表いたしました配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。また、2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,121	12,396
受取手形及び売掛金	4,598	4,285
有価証券	143	146
商品及び製品	10,127	9,824
仕掛品	2,028	2,309
原材料及び貯蔵品	1,610	1,719
その他	1,271	1,040
貸倒引当金	△45	△42
流動資産合計	29,855	31,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,595	14,507
減価償却累計額	△7,354	△7,305
建物及び構築物（純額）	7,241	7,202
その他	15,616	16,074
減価償却累計額	△9,065	△9,171
その他（純額）	6,551	6,902
有形固定資産合計	13,792	14,105
無形固定資産	619	602
投資その他の資産		
投資有価証券	10,112	12,164
退職給付に係る資産	2,464	2,499
その他	931	1,369
貸倒引当金	△68	△66
投資その他の資産合計	13,439	15,967
固定資産合計	27,851	30,675
資産合計	57,706	62,354

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,297	1,138
1年内返済予定の長期借入金	-	325
未払法人税等	1,128	1,096
契約負債	130	204
役員賞与引当金	48	11
その他	3,699	3,640
流動負債合計	6,305	6,415
固定負債		
長期借入金	-	993
退職給付に係る負債	211	219
その他	2,499	3,503
固定負債合計	2,710	4,716
負債合計	9,016	11,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,968	5,968
資本剰余金	6,176	6,141
利益剰余金	26,935	27,693
自己株式	△196	△125
株主資本合計	38,884	39,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,466	5,927
為替換算調整勘定	3,995	4,350
退職給付に係る調整累計額	1,195	1,156
その他の包括利益累計額合計	9,657	11,434
新株予約権	54	18
非支配株主持分	93	90
純資産合計	48,689	51,222
負債純資産合計	57,706	62,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	9,506	10,788
売上原価	3,720	4,068
売上総利益	5,785	6,720
販売費及び一般管理費	4,290	4,777
営業利益	1,495	1,942
営業外収益		
受取利息	17	24
受取配当金	78	113
会費収入	49	35
持分法による投資利益	-	0
為替差益	-	58
その他	47	46
営業外収益合計	192	278
営業外費用		
支払利息	1	8
当社主催会費用	89	103
持分法による投資損失	2	-
為替差損	87	-
その他	20	35
営業外費用合計	202	146
経常利益	1,484	2,074
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,124
特別利益合計	-	1,124
税金等調整前四半期純利益	1,484	3,199
法人税等	631	1,057
四半期純利益	853	2,141
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	854	2,146

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	853	2,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208	1,461
為替換算調整勘定	△8	357
退職給付に係る調整額	△22	△39
その他の包括利益合計	177	1,779
四半期包括利益	1,031	3,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,023	3,923
非支配株主に係る四半期包括利益	8	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,965	518	22	9,506	—	9,506
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1	1	△1	—
計	8,965	518	23	9,508	△1	9,506
セグメント利益又は損失(△)	1,535	△42	0	1,493	1	1,495

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	
日本	3,802	318	22	4,142
北米・中南米	1,182	42	—	1,224
欧州	1,950	—	—	1,950
アジア	2,030	158	—	2,189
顧客との契約から生じる収益	8,965	518	22	9,506
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,965	518	22	9,506

(注) 外部顧客への売上高は、当社及び連結子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,247	516	25	10,788	—	10,788
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1	1	△1	—
計	10,247	516	27	10,790	△1	10,788
セグメント利益又は損失(△)	2,004	△61	△1	1,941	1	1,942

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	
日本	4,291	303	25	4,620
北米・中南米	1,377	30	—	1,407
欧州	2,315	—	—	2,315
アジア	2,262	182	—	2,445
顧客との契約から生じる収益	10,247	516	25	10,788
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,247	516	25	10,788

(注) 外部顧客への売上高は、当社及び連結子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	270百万円	322百万円

(重要な後発事象の注記)

連結子会社の吸収合併

当社は、2026年7月9日開催の取締役会において、当社の連結子会社である松風バイオフィックス株式会社(以下、「松風バイオフィックス」といいます。)を吸収合併することについて決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

1. 取引の概要

結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 松風バイオフィックス

事業の内容 歯科材料及び歯科用機器等の販売

企業結合日

2026年10月1日(予定)

企業結合の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、松風バイオフィックスは解散いたします。

結合後企業の名称

株式会社松風

企業結合の目的

歯科におけるインプラント治療は、噛む機能や見た目の美しさが改善できる治療法として定着しています。これまで、当社グループでは松風バイオフィックスを通じてインプラント事業を展開してまいりましたが、歯科医療のデジタル化が加速する中、デジタル・デンティストリー領域におけるシステム提案力の強化が求められていることから、今般松風バイオフィックスを吸収合併し、インプラント事業を当社事業に組み込むことにより、経営資源の最適化と松風ブランドの競争力の向上を図ってまいります。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。